肝トピックス 56 2013 年 11 月

『筋肉を鍛えて脂肪肝(メタボ)改善を』

肝臓川柳

『筋トレで 見た目も肝も スリムかな』



最近筋肉の重要性が注目を浴びています。

≪筋肉は≫

筋肉でアンモニアを処理するため第2の肝臓と言われる事があります。

≪肝臓においては≫

筋肉を鍛えると、筋肉からホルモン(マイオカイン:イリシンなど)が出てきて、 脂肪の分解、動脈硬化の予防、血圧低下など、脂肪肝改善の効果があるとされています。

≪特に≫

下半身(臀部、大腿部、ふくらはぎ)の筋肉が重要であり、

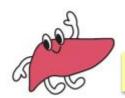
最近"下半身に筋肉をつけると太らない、疲れない(大和書房)"という本や、

雑誌、インターネットなどでも紹介されています。

≪逆に≫

脂肪が貯まる時は、脂肪肝になる前に筋肉に脂肪がつくため(脂肪筋)、 脂肪蓄積の早期発見に重要という成績もあります。

単に運動するだけでなく、筋肉を鍛えることが重要の様です。



これだけ覚えておけば損しない!

今回のポイント

筋肉を鍛えると脂肪肝の改善効果があるとされています。 特に下半身の筋肉が重要であり、さらに筋肉に脂肪がつくことは 肝臓への脂肪蓄積の早期発見にも重要という成績もあります。

(文:福井県肝疾患診療連携拠点病院運営委員会 野ツ俣 和夫)